

過去最多応募！全国各地の57,745点から入賞作品が発表
第19回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール表彰
入賞作品がデザインされたラッピングカー展示&ミニエコ絵画教室実施

株式会社ブリヂストンは、「第19回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」の入賞作品を発表しました。ブリヂストンは、子どもたちが描いた環境・自然をテーマにした絵を通じて、多くの人々に環境・自然の大切さを伝えていきたいという思いのもと、2003年よりこのコンクールを開催しています。現在まで、延べ641,686点の絵が寄せられました。

19回目となる今年は「なかよくくらす ちきゅうの なかま」をテーマに作品を募集し、全国各地から過去最多となる57,745点の作品をご応募頂きました。ブリヂストンでは、こどもエコ絵画コンクールを通じてより多くの人々の環境意識を醸成し、「Bridgestone E8 Commitment」※1で掲げる「Ecology 持続可能なタイヤとソリューションの普及を通じ、より良い地球環境を将来世代に引き継ぐこと」にコミットしていきます。

この度、公正かつ厳正な審査を経て、ブリヂストン大賞5点をはじめとする100点の入賞作品を選出しました。

ブリヂストン大賞は以下の5点です。



「アゲハチョウ」
佐竹 杏那さん



「ももんがだんご」
高山 璃子さん



「私の庭の小さな地球」
金城 みのりさん



「かくれんぼ」
松館 杏奈さん



「だれとでもかぞく」※2

入賞作品100点は、東京スクエアガーデン3階オフィスロビーブリヂストン受付横にて2022年4月15日（金）～5月10日（火）にて展示されます。また、三井ショッピングパーク アーバンドック ららぽーと豊洲では、5月14日（土）～5月15日（日）の期間中、入賞作品および入賞作品をデザインしたラッピングカーの展示、ミニエコ絵画教室を実施いたします。6月以降は、ミュージアムタワー京橋 1階ショールーム「Bridgestone Cross Point(ブリヂストン クロス ポイント)」にて入賞作品のみ展示する予定です。

受賞作品及び、展示・イベント会場につきましては、下記ウェブサイトをご参照ください。

(https://www.bridgestone.co.jp/sc/soc_japan/ecokaiga/)



コンクールの詳細は以下の通りです。

【コンクール概要】

1.コンクール名:「第19回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」

2.絵画テーマ:「なかよくくらす ちきゅうの なかま」

3.対象:小学6年生以下(0歳～小学6年生まで)の日本在住の方

4.受賞者数: <個人賞>ブリヂストン大賞5名、ブリヂストンスポーツ・サイクル賞20名、
ターナー色彩特別賞5名、ターナー色彩賞70名、ブリヂストン従業員賞3名、
エコ絵画賞1,000名
<団体賞>団体上位賞13団体

5.審査員:

- 漫画家 ヒサクニヒコ氏
- 画家・絵本作家 ミロコマチコ氏
- 公益財団法人石橋財団 アーティゾン美術館 学芸員 貝塚 健氏
- 株式会社ブリヂストン 代表執行役 Global COO 東 正浩
- 株式会社ブリヂストン BSJPタイヤ・ソリューション経営企画・管理・SCM統括部門長 吉森 裕

6. スポンサー：

- 後援：文部科学省、環境省、全国市町村教育委員会連合会
- 協賛：ターナー色彩株式会社、ブリヂストンサイクル株式会社、ブリヂストンスポーツ株式会社
- 協力：公益財団法人石橋財団

※1 ブリヂストーングループは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストーンらしい「E」で始まる8つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストーンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022030101.html>

※2 受賞者の要望を踏まえ、氏名を記載しておりません。